

令和4年5月6日

新型コロナウイルス陽性者の発生について（第3報）

5月6日現在新型コロナウイルスに感染した職員1名は自宅待機を継続しています。コロナ対応認定医療機関に転院された2名の患者様はその医療機関に入院継続中です。その後、新規陽性者は確認されておりません。

職員、患者様ともに陽性者の発生のない1階および2階病棟については保健福祉事務所とも相談のうえ、本日付でコロナ感染予防の標準対策にもどしました。3階病棟については現在の感染予防策を継続します。

新患の外来診療、すべての面会は停止中です。リハビリテーションについては1階病棟・2階病棟で再開しております。

患者様やご家族の皆様におかれましては、ご心配とご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力のほどをよろしくお願い申し上げます。

国立病院機構箱根病院 院長 今井 富裕